

「2019 北九州 SDGs 未来都市アワード」  
受賞者活動概要及び選考委員による評価

1 年代別部門

①小学校・中学校

賞の種類	活動名	活動概要	選考委員による評価
SDGs 大賞	econnect project (エコネクト プロジェクト)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・被災地支援（被災地支援と放置竹林の活用や、ペットボトルリサイクルを組み合わせた取組）</li> <li>・社会貢献（地域の竹林整備や活用等）</li> <li>・国際交流（米国の学生と文通やビデオレターで交流）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・非常にバランスのとれた幅広い分野との複合的な連携</li> <li>・コンセプトと活動内容が明確</li> <li>・常に時代の動きを察知し、取組の幅を広げている</li> </ul>
	econnect project		
ESD 賞	主体的に学び、持続可能な社会を創造できる児童の育成を目指した環境教育	学年ごとに、全ての教科において年間のカリキュラムを連携させて、「主体的で対話的な深い学び」及びそのために資質・能力を関連させながら身につけていく実践学習を実施。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・複数の学科を総合的学習に繋げたカリキュラムは、SDGs 思考のモデルとなりえる</li> <li>・学校の教育課程、行事の中にきちんと位置づけ、各学年のレベル（質）に合わせ課題をもって継続的に取り組んでいる</li> </ul>
	北九州市立曾根東小学校		
SDGs 賞	総合的な学習の時間「藍島G⑤（あいしまごー）」	総合的な学習の時間において、島の魅力を見つけ、島外へ普及する活動（島内清掃、干物づくり、生物観察、文化継承、他校や海外との交流、島外へ島の魅力発信）を実施。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校の教育課程、行事の中に位置づけ、継続的に取り組んでいる</li> <li>・離島の小学校の特性を活かした活動となっている。</li> <li>・海外との連携を小学生が体験できる点</li> </ul>
	北九州市立藍島小学校		

賞の種類	活動名	活動概要	選考委員による評価
SDGs 賞	中井グローバルプロジェクト	海外の子どもと地球規模の問題や未来の在り方等をテーマに協働学習を実施。学習の成果を一枚の壁画として共同で制作。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・SDGs の特徴を活用し、人間を中心においたグローバルな取組</li> <li>・グローバル視点でのシビックプライドの醸成</li> <li>・多様な価値観に注力し、育成する人材像が明確</li> </ul>
	北九州市立中井小学校		
奨励賞	「守ろう、マイリバー 大蔵川」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の自然について調べ、保護者や地域住民に学習の成果を発表</li> <li>・地域との協働による清掃活動を通して、自然を大切にする心を育成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大蔵川保護意識の高さ、継続性</li> </ul>
	北九州市立祝町小学校		

## ②高等学校等

賞の種類	活動名	活動概要	選考委員による評価
SDGs 大賞	地域防災力向上のための防災・減災意識啓発プラン	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然災害に対する防災・減災について、生徒自ら決めた研究テーマの調査研究を行い、その成果を学会にて発表。</li> <li>・小学生向け体験型授業や高校生向けシンポジウム開催による啓発活動を実施。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高校生が主導した防災プランを官学連携に結び付ける発展性</li> <li>・防災意識・危機管理強化及び地域との連携社会作り</li> <li>・発表だけでなく、具体的な啓発活動（小学生への指導）の実施</li> </ul>
	明治学園高等学校 「自然災害と防災・減災」チーム		
ESD賞	広谷湿原保全プロジェクト	平尾台広谷湿原のラムサール条約登録に向け、当該湿原の成因、増減、再生の観点から考察、啓発活動を実施。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高校生が意欲的かつ主体的に取り組んでいる点</li> <li>・環境教育としての専門性、継続性、主体性、行動力</li> <li>・パートナーシップを構築して、地元住民等と協働した活動を期待する</li> </ul>
	東筑紫学園高等学校理科部		

賞の種類	活動名	活動概要	選考委員による評価
奨励賞	SDG s 地域企業連携プロジェクト	地元企業が抱える課題に対する解決策を生徒自らが考え、フィールドワーク等を通して当該案について分析。結果を企業へフィードバックする取組を実施。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地元企業を題材にした課題解決型アプローチ</li> <li>・地元団体、企業との協力体制</li> </ul>
	敬愛高等学校		

### ③大学

賞の種類	活動名	評価された点	選考委員による評価
SDGs 大賞	ポイ捨てごみアート	イベント等でごみ拾いを実施。拾ったごみは、絵の描かれたごみ袋に収集し専用のごみ箱に捨てることで、ごみ箱と袋でアート作品を作り、環境について啓発する取組を実施。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後の SDGs グッズ作成アイデアの発展性</li> <li>・ごみ箱と袋でアートができるという点は面白く、人々の関心を呼ぶ</li> <li>・人材育成に傾注している</li> <li>・多くの組織や団体の巻き込み</li> </ul>
	にじのはしプロジェクト		

### ④一般

賞の種類	活動名	活動概要	選考委員による評価
SDGs 大賞	北九州市における子どもの貧困の連鎖と食品ロスの根本的解決にむけた活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食品事業者や農家から出た食品ロス食材を活用した子ども食堂の実施</li> <li>・子ども教育や親子の心身のサポート等、包括的支援を目指す産学官民の社会ネットワークの構築</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・複数の協働主体の役割やベネフィットが明確で、人・モノがうまく循環している</li> <li>・貧困と食品ロスを重点に置きながら、SDGs17 の目標にほぼ関連している</li> </ul>
	特定非営利活動法人 フードバンク北九州ライフアゲイン		

賞の種類	活動名	活動概要	選考委員による評価
ESD 賞	魚町商店街 SDG s 商店街宣言活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・商店主自らが顧客に知見やノウハウ等を教える「まちゼミ」を SDGs をテーマに実施</li> <li>・商店街を訪れる顧客を対象に、SDGs・ESD のセミナーやイベントを開催</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・SDGs の認知度アップ・普及啓発に非常に効果的に貢献</li> <li>・商店主が主体的に活動し、自らの学びと共に、他の人々への啓発効果があり、ネオ商店街の活動として期待される</li> </ul>
	魚町商店街振興組合		
SDGs 賞	「生涯現役」、「生涯学習」を心掛ける 60 歳以上の年長者の“自主的な学びの会”	<p>高齢者の健康寿命の延伸を目的とし、市民センターを拠点とした高齢者の学びの会を、ほぼ毎週開催。環境問題、文化振興、地元大学生や市民活動者の活動紹介等、様々なテーマを扱う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者を対象とした活動であり、まさに北九州の課題に向き合っている点が北九州らしい</li> <li>・SDGs ゴール 4 の生涯学習に貢献し、健康や生きがいなどにも波及しており、エンパワメントが高く今回の応募活動の中で光るものがある</li> <li>・超高齢社会にとって大切な活動であり、参加者の向上心が感じられる</li> </ul>
	ESD 推進 いきいきシニア塾		
	身近な生物多様性問題の「見える化」と、自然との共生を目指す連携・協働コミュニティの構築	<p>生物多様性保全のため、身近な水辺の生物調査や体験型イベント等を開催。生物調査により得られた知見は、専門家との協働によりイベントや刊行物等で発信。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動内容が専門的でレベルが高い</li> <li>・数多くの活動で社会を動かすような具体的な取組を行っている</li> </ul>
	NPO 法人北九州・魚部		
	東田サステイナブル国際会議 (Higashida Conference for Sustainability)	<p>主に市内の学生、東南アジア諸国の学生を招き、北九州、日本及びアジア諸国の持続可能な取組を発表し、各々の取組の共通点を探ることで、サステナビリティの本質を学ぶ会議を開催。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国際人材の育成・発掘、国際交流の機会を創出している</li> <li>・関係する団体・組織との連携</li> <li>・市民主体による SDGs 発信のモデル的取組</li> </ul>
	東田サステイナブル国際会議 実行委員会		

賞の種類	活動名	活動概要	選考委員による評価
SDGs 賞	里山保全活動	里山の適正管理と自然を大切にす人材の育成を目的とし、整備に関する講習会等の開催や、キャンプ、自然観察会等の体験型イベントを実施。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の課題解決となる実践的な活動で、若者の参加者が次世代への啓発につながっている</li> <li>・竹林管理という喫緊の課題に取り組んでおり、延長線上に里山保全を視野に入れている</li> </ul>
	北九州里山トラスト会議		
奨励賞	心の根っこを育むグリーンカード！	児童が取り組む善い行い（挨拶、思いやり、チャレンジ、エコ活動等）に対し、「カード」を使用して褒めることで、自己肯定感や他者を認め合う心の醸成を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼児教育という特異性のため全体の評価は低いですが、カードを渡す相手が大人であり、SDGsについて考えるきっかけづくりとして良い普及材料になっているため、今後の発展に期待する</li> <li>・園内の活動に終始しておらず、カードを介して、地域、保護者等様々なところと結びついている</li> <li>・視覚性やゲーム性があり、幼児向けの取組として面白く、10年間続いている点</li> <li>・グリーンカードを活用した子どもたちの自己肯定感の醸成</li> </ul>
	学校法人 本城学園 認定こども園 本城東幼稚園		

## 2 企業部門

賞の種類	活動名	活動概要	選考委員による評価
ESD 賞	北九州市を中核とした食品循環資源の地域循環共生圏構築と普及・啓発活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食品リサイクルにより堆肥を製造し、農家へ提供、野菜等を栽培することで、地域循環共生圏を形成</li> <li>・海外の視察や研修受入れ、地域の子ども向けの食育・環境教育実施により、技術の普及と人材の育成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境のみでなく、経済的にも有益であることを実証し、国連の SDGs 指標にも合致</li> <li>・教育や国際的貢献への視野</li> <li>・地域循環共生圏の形成へ向けた具体的取組</li> <li>・関わっている各主体が win-win の関係</li> </ul>
	楽しい株式会社		

賞の種類	活動名	活動概要	選考委員による評価
SDGs 賞	住宅再生事業で守る、地球と子供たちの未来	古き良きものを評価する価値観の醸成を目的とし、リノベーションによる既存住宅の再生・普及を促進。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地方の課題に対しての具体的な解決案の提示、環境への貢献</li> <li>・市が抱える高齢化問題と経済、環境などが融合している</li> <li>・街づくりの活性化に繋がる</li> </ul>
	有限会社ひまわり		
	情熱・先端 Mission-E（高校生向けエンジニアリング教育プログラム）	高校生を対象に、企業が実際に取り組む社会課題解決に向けたエンジニアリング体験プログラムを実施。生徒の自発的な挑戦を促し人材育成を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・企業が高校生に実践的で創造的なエンパワーメントを行っており、企業による社会貢献として意義深く今後の展開にも期待</li> <li>・北九州の産業に適った取組</li> </ul>
	日鉄エンジニアリング株式会社		
	国内初の官民一体となった「古着リサイクル事業」の構築	<ul style="list-style-type: none"> <li>・古着の改修・リサイクルにより、自動車用内外装材等の原料として再利用するシステムの構築</li> <li>・服について学ぶ「服育」による子どもへの環境教育の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域における経済・環境の好循環を生んでおり、SDGs 指標にも合致</li> <li>・斬新なリサイクル活動と雇用創出など北九州らしさのある事業展開</li> </ul>
	株式会社 エヌ・シー・エス		
	枝光おでかけ交通	自家用車を持たない高齢者の移動支援。商店街を発着点にし、地域インフラ（医療・商業）の持続と地域経済の衰退防止を目指す。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境・経済・社会のバランスも考慮した高齢化社会への独自の対応</li> <li>・高齢化問題、商店街振興、地域交通など日本の広範囲にわたる社会問題への取組</li> </ul>
	株式会社 光タクシー		
ギラヴァンツオープンマインドプログラム（GOP）	スポーツ観戦やコーチ指導による運動体験、ホームゲームにおけるごみ拾いボランティアを通したひきこもりや不登校児童の社会復帰の支援。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Jリーグのサッカーチームが引きこもり対策・不登校の解消に貢献するところがユニーク</li> <li>・地域密着クラブとして工夫された活動</li> </ul>	
株式会社ギラヴァンツ北九州			